

地域コミュニティ活動活性化のために

宝くじの助成金で備品を整備(緑ヶ丘区)

緑ヶ丘区(玉造地区)は、市の中央北部に位置し、平坦な地形を生かした畑作、酪農が盛んな地域です。また、アパート群が連なる関係から人々の動きの激しい地域となっています。そのため、区の運営には住民間の積極的な交流が求められてきました。



三世代交流サロンでのお披露目式

今回 交流のできる環境を充実させるために 宝くじの助成金で備品の整備を行いました テレビ・ビデオ・パソコン・DVDなどのほか 調理室の備品 図書室の本棚が 榎本地区農民研修センター に整備され 7月22日の同区の事業のひとつである 三世代交流サロンのなかでお披露目されました

同区では 女性会や酪農女性部のボランテ ア活動 老人クラブの活動も熱心で 子ども会を中心に子ども神輿などを活かした青少年の健全育成などのコミ ニテ 活動も盛んに行われており 更に充実した活動が期待されます

この助成は宝くじの普及および広報を目的としており コミ ニテ 活動に必要な施設や備品を整備するためのものです

第21回

参議院議員通常選挙



市選挙管理委員会による啓発活動

前回実施されました参議院議員選挙における当市の投票率は45・21%と、県内44市町村のうち41番目と低い投票率でありました。

このような中、市選挙管理委員会としまして、今回の参議院議員選挙に対して、一人でも多くの市民の方々に関心を高めていただきたため、様々な啓発活動を展開してきたところであります。ついては、関係各位皆様方のご理解とご協力を頂いた結果、52・61%(7・40%上昇)と44市町村のうち31番目の投票率で、上昇率では県内3番目となることができました。

茨城県選挙区開票結果(行方市)

候補者名	得票数
藤田 幸久	5,267人
石津 政雄	4,812人
田谷 武夫	638人
工藤 敏隆	535人
長谷川 大紋	5,291人
武藤 博光	204人

投票状況

選挙当日の有権者数	32,937人
投票者数	17,329人
投票率	52.61%

の結果

市の職員数・給与 などの公表

平成18年度の市の職員数、給与などの概要についてお知らせします。これは、地方公務員法の規定に基づき、年に1度公表することを市の「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に定められているもので、市民の皆さんに職員の任用や勤務条件などを理解していただくためのものです。詳しくは、市のホームページにおいて公表します。

職員数

●職員の任免及び職員数に関する状況

①採用者数

区分	試験採用	選考採用	再任用	計
一般行政職	4人	0人	0人	4人
技能労務職	0人	0人	0人	0人
計	4人	0人	0人	4人

②職員採用試験の状況

試験区分	受験申込者数	最終合格者数	採用者数
大学卒	31人	2人	2人
短大・高校卒等	15人	2人	2人

③退職者数

区分	定年	勸奨	その他	計
一般行政職	4人	6人	2人	12人
技能労務職	5人	0人	0人	5人
計	9人	6人	2人	17人

④部門別職員数の推移(各年4月1日現在)

区分	平成19年	平成18年	増減数
一般行政部門	302人	300人	2人
教育部門	116人	123人	-7人
公営企業等	41人	49人	-8人
総合計	459人	472人	-13人

※教育部門の数値には教育長が含まれます。

給与

●職員の給与の状況

①平均給料月額及び平均年齢(平成19年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	43.10歳	336,600円
技能労務職	50.05歳	292,600円

②初任給の状況(平成19年4月1日)

区分	行方市	国
一般行政職	大学卒	170,200円
	短大卒	151,000円
	高校卒	138,400円

③主な職員手当への支給状況(平成18年度)

区分	行方市			国		
	6月期	12月期	計	6月期	12月期	計
期末手当	1.4月	1.6月	3.0月	1.4月	1.6月	3.0月
勤勉手当	0.725月	0.725月	1.45月	0.725月	0.725月	1.45月

※上記手当には役職段階別加算措置があります。(5~15%)

④経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成19年3月31日現在)

区分	学歴	経験年数10~15年	経験年数15~20年	経験年数20~25年
		一般行政職	285,700円	319,200円
一般行政職	短大卒	255,700円	299,900円	340,300円
	高校卒	266,100円	287,000円	324,500円
	技能労務職	243,400円	260,700円	274,100円
技能労務職	中学卒	259,100円	-	282,500円

⑤特別職の報酬等の状況(平成19年4月1日)

区分	給料・報酬の月額	期末手当	
		6月期	1.60月分
給料	市長	775,000円	
	副市長	598,000円	
	教育長	546,000円	
報酬	議長	315,000円	12月期 1.75月分
	副議長	265,000円	計 3.35月分
	議員	249,000円	

※市長、副市長及び教育長については、平成18年6月期から平成19年12月期までの期末手当支給額の20%の減額措置を行っています。

勤務条件など

●職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

①勤務時間(標準的なもの)

区分	状況
正規の勤務時間	1週間あたり40時間
開始・終了時間	開始 8:30 終了 17:30
休憩時間	12:00~13:00

②職員研修の状況(平成18年度)

研修名	研修対象者	研修日数	受講者数
基本研修	吏員1部研修	採用後2年を経過した職員	3日 6人
	吏員2部研修	採用後4年を経過した職員	2日 5人
	吏員3部研修	採用後6年を経過した職員	2日 7人
	新任係長研修	新任係長	3日 3人
	現任係長研修	係長の職にある職員	3日 5人
	新任課長補佐研修	新任課長補佐	2日 3人
専門研修	法務マスター研修	指名した職員	26日 1人
	法制執務研修	指名した職員	3日 1人

専門研修	危機管理研修	指名した職員	1日 1人
	公務窓口接遇研修	指名した職員	2日 5人
	政策形成基本研修	指名した職員	3日 1人
	民法講座	指名した職員	3日 1人
	福祉担当職員のカウンセリング実務研修	指名した職員	2日 2人
	カウンセリングマインド養成研修	指名した職員	1日 2人
自主研修	講演「原点回帰」	全職員	1日 98人
	講演「牛久市の行政改革について」	全職員	1日 50人
	講演「こつこつ地道に努力を積み重ねていけば、最終的には思いは達成できる」	全職員	1日 85人
	講演「一人ひとりを大切に~よりよい人間関係づくり~人権教育」	全職員及び幼・小・中学校教諭	1日 50人